

地域おこし協力隊初任者研修(令和5年度)

1. 趣旨

新たに着任した地域おこし協力隊員が、制度や行政への理解を深める。また、先輩隊員の経験を交えながら地域への溶け込み方を学び、他隊員や先輩隊員との座談会を通して、活動を円滑に進めるための助言を得る。

2. 日時・方法

令和5年6月15日(木)9:00~12:30

WEB会議アプリケーション「zoom」を利用したオンライン研修

3. 対象及び参加者数

- ・ 委嘱から概ね1年以内の市町村地域おこし協力隊員 53名 (29市町村)
- ・ 参加希望市町村職員 16名 (14市町村)

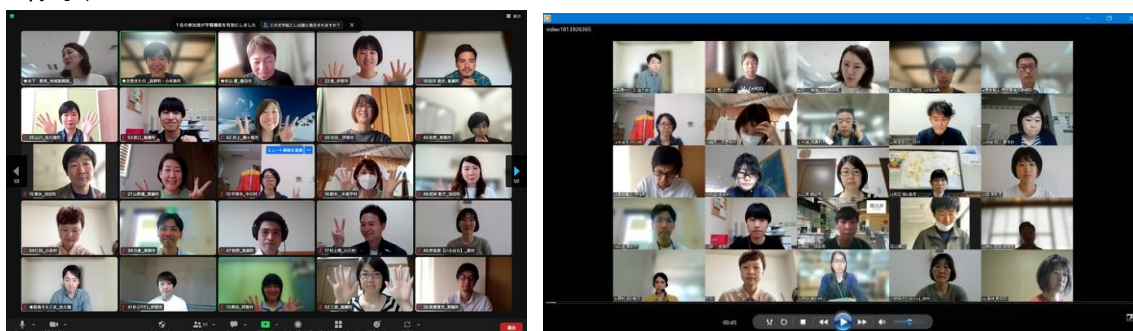
4. 内容

- ① 全国及び県内の取組・受入状況等の紹介
- ② 地域おこし協力隊制度の説明
- ③ 先輩隊員からの体験談の紹介
- ④ 先輩隊員との座談会(グループごと&フリーテーブル)
- ⑤ 閉会后 先輩隊員への質問(希望者のみ)

◆先輩隊員

杉山 豊さん	長野県協力隊 OB、豊丘村 OB 【都市農村・地域交流拠点】
副島 優輔さん	佐久穂町協力隊 OB【移住定住】
北埜 航太さん	辰野町協力隊 OB、長野県協力隊員 【関係人口】

(当日の様子)



5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケート結果より)

- 自身の立場や活動内容についてどう考え行動したらよいかもややとしていたので、地域についてどう考えたらよいかや、行政職員として&地域おこし協力隊として~のお話、公益性についてのお話、など、学びとなりました。
- 着任して2ヶ月半が経ち色々な疑問が出てきたところ、振返りと様々な悩みを共有する機会になった。
- 自分と同じような悩みを抱えている協力隊が多く、安心感にもつながったため。講師の方々が、良い面も悪い(苦労した)面も包み隠さずお話してくださったので、これからの自分の行動をしっかりと考えるきっかけになりました。

(以上)